



23年11月4日

各位

信金中央金庫

復興支援ファンド「しんきんの絆」の設立について

信金中央金庫（理事長 田邊光雄）は、東日本大震災からの復興支援の一環として、被災地域で再生に取り組む中小企業を支援するためのファンドを設立することといたしましたのでお知らせします。

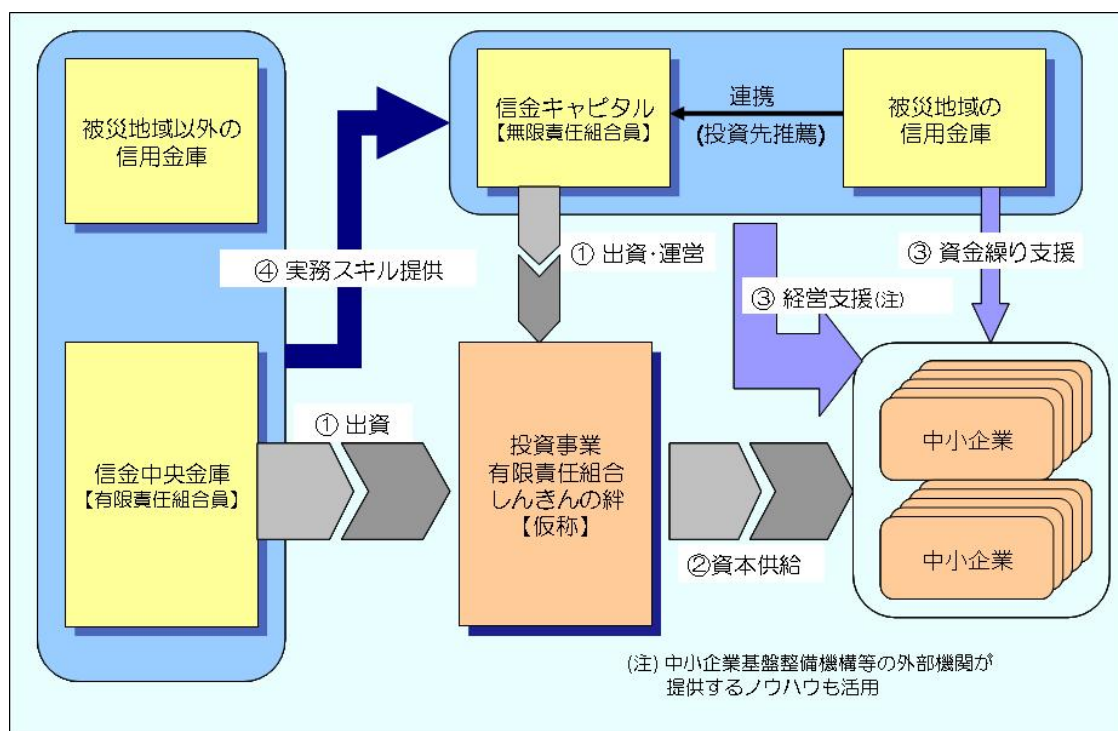
本ファンドは、被災地域の中小企業に対して、信用金庫が従来からの取引関係を維持したまま、継続的な支援を行うことが可能となるよう、資本性資金を直接供給するスキームとしております。また、信用金庫業界の強みであるネットワークを活用し、全国の信用金庫が有する企業再生の実務的なスキル・ノウハウの提供や取引先の紹介などの経営支援を行ってまいります。

被災地域の復興をさらに推し進めていく原動力となる地域の中小企業が再生し、地元経済が一日も早い回復を遂げられるよう、信用金庫業界一丸となって取り組んでまいります。

1. ファンドの概要

名称	投資事業有限責任組合しんきんの絆（仮称）
出資規模	50億円以内
出資者	無限責任組合員 信金キャピタル株式会社（信金中央金庫 100%子会社） 有限責任組合員 信金中央金庫
設立時期	平成23年12月中旬
期間	存続期間12年間 （必要に応じ最大3年間の延長を行うこともあります。） 投資期間 5年間
運営者	信金キャピタル株式会社
投資先	東北3県（岩手県、宮城県、福島県）を中心として、東日本大震災の被災地域に所在する信用金庫取引先の中小企業
投資形態	劣後ローン、優先株式等

2. ファンドのスキーム



3. ファンドの特徴

- (1) 本ファンドは、中小企業の再生に必要な資本の充実を図ることを目的としているため、資本金を直接供給するスキームとしています。

これにより、信用金庫は、融資など従来からの取引関係を維持したまま、その再生に向けて、中長期的な時間軸のもと、必要に応じて資金繰りの支援を行うなど、継続的かつきめ細かなサポートを行っていくことが可能となります。

- (2) 本ファンドは、信用金庫業界の強みであるネットワークを活用し、再生に取り組む中小企業に対して、信金中央金庫や全国の信用金庫が有する企業再生の実務的なスキル・ノウハウの提供や販路拡大に資する信用金庫取引先の紹介などを行っていくほか、中小企業基盤整備機構をはじめとする外部機関との連携によるノウハウも活用いたします。

以上

本件に関するお問合せ先

信金中央金庫 総合企画部
IR広報室 (鈴木)
TEL 03(5202)7700